島田労働基準監督署

令和8年9月分　労働災害発生状況

（労働者死傷病報告による。休業４日以上に限る。）　※新型コロナを除く

2026年9月30日現在

業種別の災害件数

号別	業種	9月	年累計 8年	年累計 7年	前年比
1	食料品	16	① 112	89	+23
	（内水産食料品）	5	51	43	+8
	繊維		3		+3
	衣服			1	−1
	木材・木製品	1	4	4	
	家具装備品	1	5	4	+1
	パルプ・紙	2	11	5	+6
	印刷・製本		2	1	+1
	化学	7	21	13	+8
	窯業・土石		2	6	−4
	鉄鋼		5	2	+3
	非鉄金属				
	金属	3	26	14	+12
	一般機械	4	9	8	+1
	電気機械	1	10	4	+6
	輸送用機械	2	16	21	−5
	電気ガス水道				
	その他の製造業	1	7	12	−5
	小計	38	① 233	184	+49
2	鉱業			2	−2
3	土木工事	① 1	① 6	7	−1
	建築工事	1	20	8	+12
	木造建築工事		4	5	−1
	その他建設工事		6	10	−4
	小計	① 2	① 36	30	+6
4	鉄道	1	1	3	−2
	道路旅客		4	4	
	道路貨物	7	② 54	41	+13
	小計	8	② 59	49	+10
5	陸上貨物取扱い			1	−1
	港湾運送		3		+3
	小計		3	1	+2
6	農業		8	6	+2
	林業		① 2	2	
	小計		① 10	8	+2
7	水産・畜産		3	1	+2
8	卸売業		14	10	+4
	小売業	8	53	39	+14
	社会福祉施設	9	31	30	+1
	飲食店		8	19	−11
～	ﾋﾞﾙﾒﾝﾃﾅﾝｽ	1	8		+8
	旅館等宿泊事業	1	3	4	−1
17	ゴルフ場		3	1	+2
	清掃・と畜事業	1	9	7	+2
※	その他の事業等	7	① 57	37	+20
	派遣業（件数外）	8	45	30	+15
	小計	27	① 186	147	+39
	総合計	**① 75**	**⑥ 530**	**422**	**+108**

※参考：（外数）当年の新型コロナ9件

○内の数字は死亡件数で内数

※その他の事業等とは
8.3 理美容業　8.4 その他の商業　9 金融・広告業　10 映画・演劇業　11 通信業　12 教育・研究業　13.1 医療保健業　13.3 その他の保健衛生業　14.3 その他の接客娯楽業（14.3.1 ゴルフ場を除く）　16 官公署　17.2 その他の事業
をいいます。

<災害の内訳>

転倒災害 （業種）	（年代）	9月	年累計 8年	年累計 7年	前年比
製造業	～40代	2	15	11	+4
	50代	6	13	12	+1
	60代～	2	19	14	+5
商業	～40代		3	5	−2
	50代	2	5	4	+1
	60代～	1	23	9	+14
社会福祉施設	～40代		1	4	−3
	50代			3	−3
	60代～		4	7	−3
上記以外	～40代		10	10	
	50代	1	13	20	−7
	60代～	3	25	10	+15
合計	～40代	2	29	30	−1
	50代	9	31	39	−8
	60代～	6	71	40	+31
	全体	17	131	109	+22
平均休業日数（単位：日）	～40代	48.5	31.7	40.7	−8.9
	50代	15.9	31.0	41.3	−10.4
	60代～	50.5	45.6	51.6	−6.0
	全体	31.9	39.1	44.9	−5.9

外国人労働者	9月	年累計 8年	年累計 7年	前年比
製造業	7	67	39	+28
建設業		9	4	+5
上記以外	2	10	4	+6
合計	9	86	47	+39

※第14次労働災害防止推進計画の最重要課題では
- **建設業における死亡災害の撲滅**
- **転倒災害の増加傾向の歯止め**
- **外国人労働者の労働災害の減少**　などの目標を定めています。

詳しくはこちら

静岡労働局
14次防概要